

JIS

低圧開閉装置及び制御装置—
第5部：制御回路機器及び開閉素子—
第2節：近接スイッチ

JIS C 8201-5-2 : 1999

平成11年3月20日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS C 8201-5-2には、次に示す附属書がある。

附属書A(規定) 仕様書

附属書B(規定) 封止によって絶縁されたクラスII近接スイッチの要求事項及び試験

附属書C(規定) リード線引出式近接スイッチの追加要求事項

附属書D(規定) 差込式近接スイッチ用コネクタ

附属書E(規定) 強磁界環境下での使用に適した近接スイッチの追加要求事項

JIS C 8201は、主題を“低圧開閉装置及び制御装置”として、次の各部及び節によって構成する。

JIS C 8201-1 第1部：通則

JIS C 8201-5-1 第5部：制御回路機器及び開閉素子—第1節：電気機械制御回路機器

JIS C 8201-5-2 第5部：制御回路機器及び開閉素子—第2節：近接スイッチ

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 11. 3. 20

官 報 公 示：平成 11. 3. 23

原案作成協力者：社団法人 日本電気制御機器工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 電気部会（部会長 小田 哲治）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室（☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

| | ページ |
|--------------------------------|-----|
| 序文 | 1 |
| 1. 総則 | 1 |
| 1.1 適用範囲及び目的 | 1 |
| 1.2 引用規格 | 1 |
| 2. 定義 | 2 |
| 2.1 基本定義 | 4 |
| 2.2 近接スイッチの要素 | 4 |
| 2.3 近接スイッチの動作 | 5 |
| 2.4 開閉素子特性 | 6 |
| 3. 分類 | 9 |
| 3.1 検出方式による分類 | 9 |
| 3.2 据付けによる分類 | 9 |
| 3.3 形状及び大きさによる分類 | 9 |
| 3.4 開閉素子機能による分類 | 9 |
| 3.5 出力形式による分類 | 9 |
| 3.6 接続方法による分類 | 9 |
| 4. 特性 | 9 |
| 4.1 特性要約 | 9 |
| 4.2 動作条件 | 9 |
| 4.3 近接スイッチと開閉素子の定格値及び限界値 | 10 |
| 4.4 開閉素子の種別 | 11 |
| 5. 製品情報 | 12 |
| 5.1 情報の性質 | 12 |
| 5.2 表示 | 13 |
| 5.3 据付け、操作及び保守要項 | 13 |
| 6. 標準使用、取付け及び輸送条件 | 13 |
| 6.1 標準使用条件 | 13 |
| 6.2 輸送及び保管条件 | 13 |
| 6.3 取付け | 13 |
| 7. 構造及び性能に関する要求事項 | 13 |
| 7.1 構造に関する要求事項 | 13 |
| 7.2 性能に関する要求事項 | 15 |
| 7.3 外形寸法 | 20 |
| 7.4 衝撃及び振動 | 20 |
| 8. 試験 | 20 |